

資金推進

資金推進委員長

千田 勝治

資金推進

資金推進委員長 千田勝治

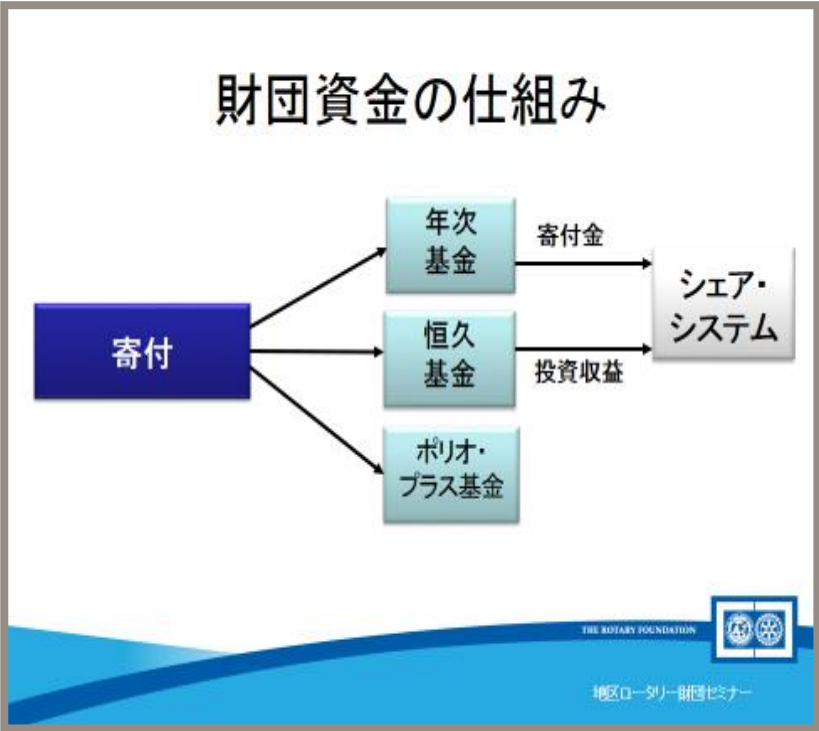
3-1

研修目的

- シェアシステムを理解する。
- 3年周期の仕組みについて説明。
- 地区財団活動資金(DDF)をプロジェクトに使用するにあたり、
- クラブが地区リーダーと協力する方法を理解する。

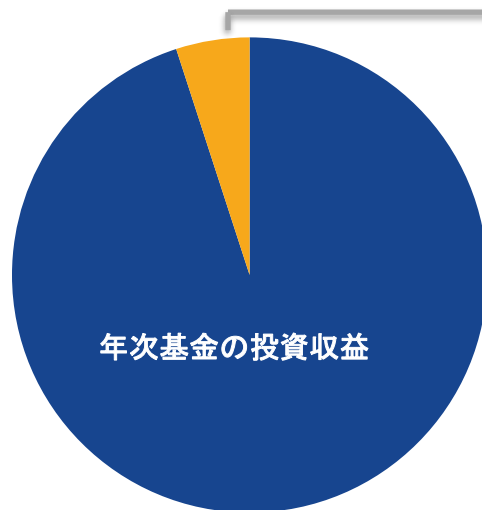
寄付は3種類

- 年次基金(年次寄付—Share 対象)
財団事業の資金となる。
- 恒久基金(高額寄付—1万\$から)
2520地区—4基金
冠名基金。平和フェロー基金
投資利益のみを使用する(元金、Shareへ配当、経費)
- ポリオ・プラス(ポリオ撲滅限定資金)
ビル・ゲイツ財団より倍額支援
ポリオ・プラス委員会との協調

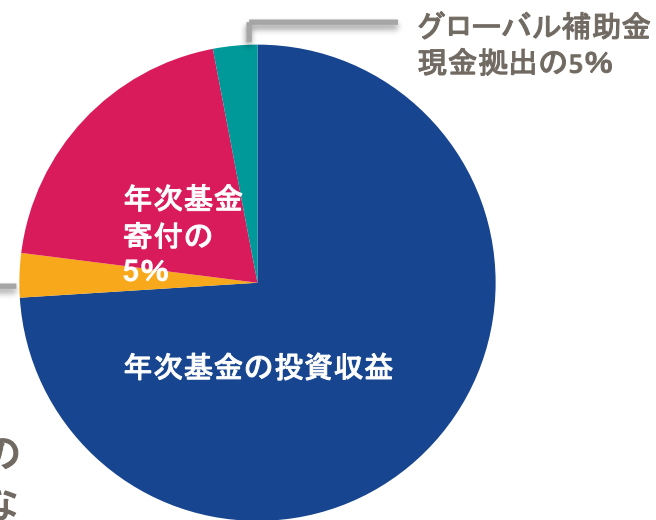


財団運営費の新しい資金モデル 既に2015年7月1日から有効

現在の資金モデル



新しい資金モデル



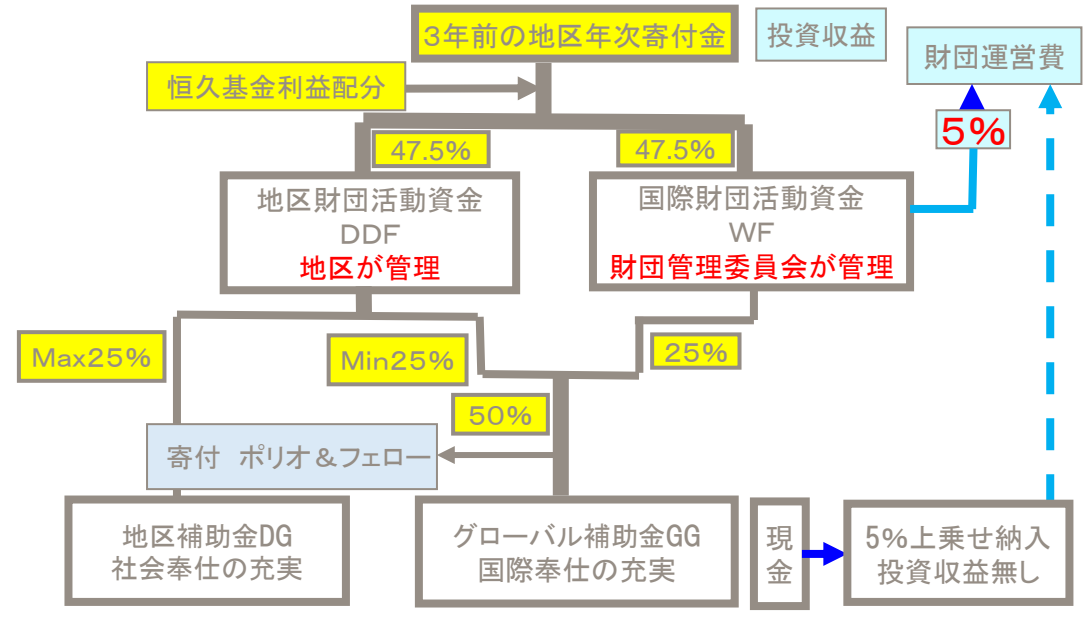
恒久基金の
使用可能な
収益

新しいシェアシステム 2021年7月1日寄付(2024-25プログラム年度)から



シェアーシステム

3-3



地区は、寄付金のMax95%を使用できる

2つの資金

- ・ DDF(地区財団活動資金) ・ WF(国際財団活動資金)
 - 地区が活用方法を決定
 - 地区内のロータリアンが使用
 - 財団の補助金やプログラムに活用
- 管理委員会が活用方法を決定
 - 全世界のロータリアンが使用
 - 財団の補助金やプログラムに活用

THE ROTARY FOUNDATION



地区ロータリー財団セミナー

SHARE Balances 第2520地区DDFの金額

3-6

3年前の地区寄付×1/2

2021.8.6現在

Program Year: 2022 (2021-22) **92,139.50 \$**

District 2520 Starting

(18-19寄付×1/2) + 前年恒久基金配当 + 繰越(20-21) - 事業予算(21-22地区補助金)

92,139.50 + 10月 + 91,724.33 - 49,388 = 134,475.83

DG 49,388 \$(内、奨学金3,773 \$), GG \$(奨学金、VTT、人道), 寄贈 \$(ポリオ-1,平和-1)

投資配当金 \$(10月頃確定)

2520地区 冠名基金4名

21-22地区補助金予算 Max 49,388 \$

グローバル補助金予算 \$(Max \$)

将来を見込んだ予算を考慮する。

地区財団寄付状況

3-7

2021年6月末日現在 (8/暫定)

地区年次寄付 85,43 \$/人 日本平均 (集計中) \$。世界平均 (集計中) \$

地区年次寄付総額 183,082.73 \$ 日本34地区 平均 (集計中) \$

年次寄付0クラブ 地区 0/77(0%) 日本 0/2,245(0%) 2021.6末日

R年度(使用)	2023-24	2020-21	2021-22	2022-23
寄付年度	2020-21	2017-18	2018-19	2019-20
年次寄付額	183,082.73 \$	165,129.24 \$	184,816.28 \$	163,304.79 \$
クラブ最低	91.74 \$	26 \$	26 \$	122 \$
0クラブ		0		

**20-21年度は、地区内77クラブのご協力により、
年次寄付0クラブとなり、5ロータリー年度(2016-17年
度より)連続 0 となりました。**

募金と認証

3-8

ロータリー財団はロータリアンの財団

- ロータリアンが所有する財団
- 世界の最も切実なニーズに応える
- 世界における活動範囲は国連を超える
- 政府や宗教グループの支援が行き届かないところで支援



ポリオ・プラス基金

ポリオ撲滅



年次基金

今日を支える



恒久基金

明日を支える

年次基金

3-10



EVERY
ROTARIAN
EVERY
YEAR

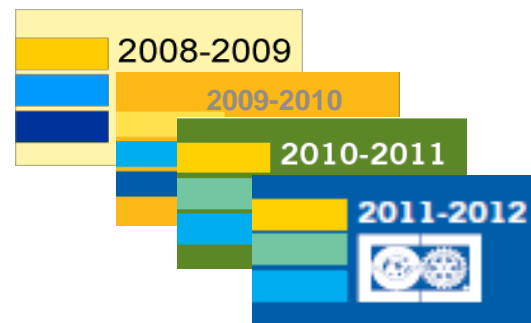
150 \$ / 人 会員100%の参加を目指す

シェア・システムを通じて補助金とプログラムを支援
寄付は寄付者と寄付者のクラブのものとして扱われ、
クラブ目標に算入される。

「財団の友」会員

3-11

年次基金に毎年150ドル以上を寄付



ポール・ハリス・フェロー

1,000ドルを寄付したロータリアン
又は、
1,000ドルの寄付の名義人



ポール・ハリス・ソサエティ

財団の年次基金、ポリオ・プラス、
又は、承認された補助金プログラム
に毎年1,000ドル以上を寄付



クラブ・バナーの認証



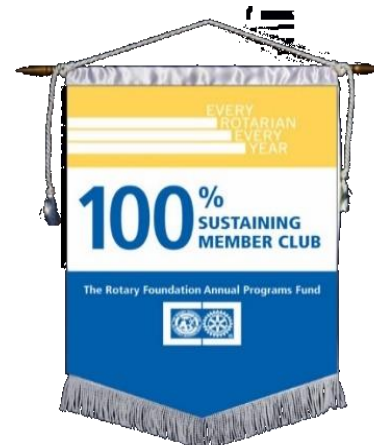
一人当たりの平均
寄付額上位3クラブ



ポール・ハリス・フェロー
100%クラブ

「毎年あなたも100\$を」
100%クラブ

「財団の友」会員
100%クラブ



100ドルの寄付で実現できること

- ・ タンザニアの女性と子供たちに蚊帳50枚
- ・ 中国の高校生ホンジュラスの小学校に机を2台
- ・ の学費1年分

1,000ドルの寄付で実現できること

- ・ メキシコ原住民の子供たちに歯科治療を行うための
歯科用携帯いす1台
- ・ ナイジェリアの眼科患者のための眼鏡400本
- ・ 家族を養う23人のフィリピン女性を支援するための
マイクロクレジット (小額融資)

10,000ドルの寄付で実現できること

- メキシコの農村地域のために修理済み中古スクールバス3台
- スーダンの障害児のための職業訓練センターにパン製造機
- ハイチの村に井戸2基

60,000ドルの寄付で実現できること。

- 専門能力開発修了証取得のための冠名ロータリー世界平和フェローシップ最高5名分

75,000ドルの寄付で実現できること

- ロータリー平和センターにおける2年間の修士課程で、平和研究や紛争解決の分野を研究するロータリー平和フェロー1名分のフェローシップ(奨学金)

恒久基金

- ・ 寄付により支えられている基金
- ・ 恒久的に投資
- ・ 投資収益のみ使用



冠名の機会

- 25,000ドル: シェアまたはWFを支援
- 50,000ドル: ロータリー平和センターへの全般的支援
- 100,000ドル: いずれかの重点分野への全般的支援
- 250,000ドル: 寄付者の地区によるグローバル補助金の支援、またはロータリー平和フェロー(専門能力開発修了証コース)を支援する基金
- 500,000ドル: 重点分野と地理的な場所を指定、またはロータリー平和フェロー(2年間の修士課程)を支援する基金
- 1,000,000ドル: 寄付者の希望に合わせて詳細を決定

ベネファクター

- 少なくとも1,000ドルの遺贈の受益者としてロータリー財団を指定することを遺言または資産計画に記した寄付者
- 恒久基金に1,000ドルの無条件寄付をした寄付者

遺贈友の会

- 遺産計画において財団を1万米ドル以上の遺贈の受益者と指定した寄付者
例: 生前遺言、生命保険

大口寄付者

- ・ 財団に個人的に1万米ドルの現金寄付をした寄付者
(1万\$到達⇒メジャードナー、本年度2万5千\$推奨)
- ・ 現金、遺贈、生涯年金契約 不動産、有価証券

アーチ C. クランフ・ソサエティ

- ・ 管理委員サークル: 250,000ドル以上
- ・ 管理委員長サークル: 500,000ドル以上
- ・ 財団サークル: 1,000,000ドル以上

